

# ぽっかぽか りす組



気温の高い日が多く、天気がいい日も続き気持ち良く水遊びの出来た7月、8月でした！！  
水遊びだけでなく氷やゼラチンを使った感触遊びをするなど夏ならではの遊びも楽しんでいます♪  
今月はそんな子どもたちの様子をご紹介します！

## 【水遊び】

はじめは、水に慣れるところから。「シャワーかけるよ～」と声をかけて足や手から濡らしていきます。シャワーの勢いが苦手な子には容器にすくった水を優しくかけたり、タライの外からシャベルやカップを使って水に触れていくことを促す中で水に慣れていき、中旬頃には全員が水につかって遊んでいます。「あめだ～！！」と大人が上からシャワーを降らせると「キャー！」と喜び子、「もう一回！」と教えてくれる子も！中には顔や頭に水がかかるとに抵抗のある子もいましたが、大人がシャワーする前などに「頭にシャワーかけても良い？」と聞くと「うん」や「やだ」と言葉や身振りで大人に伝えてくれる子もいます。水遊びの場面でも気持ちを言葉で伝える力がついてきたことを感じました。

※水遊びは9月11日（金）で終了となります。気温の高い日や戸外遊び後にシャワーは行う予定です。  
引き続きタオルと着替えの準備よろしくお願いします。

## 【感触遊び】

ゼラチンに食紅で色を付けて固めたものを使い、手や足で握ったりつぶしたりして遊びました！  
何だろう？と不思議そうな顔でゼラチンを見ている子にまずは大人がお手本を見せました。つついたり、つぶしたりしているのを見ていると「わたしもやる！」と手を伸ばして遊んだり、少し警戒して指先でつついたりそれぞれの反応がありました。初めは恐る恐る触っていた子も慣れてくると楽しそうに遊んでいるお友だちの姿を見て手の平全体で感触を楽しむようになっていきました。その後外に出て足で踏んで感触を楽しみました。足の裏でつぶして足の横からあふれてくるゼラチンを笑顔で見えたり、足で何度も軽く踏んで弾力を確かめて遊んでいました、最後にはお湯を入れて泡が出たり溶けていく様子も楽しんでいます！

ゼラチン遊び以外にも、氷遊びや新聞破り、緩衝材など様々な感触のものに触れる機会を作っています。感触遊びを通して『握る・丸める・こねる』などの動作を通してどんな変化があるかを子どもは遊びながら覚えていきます。また、氷遊びでは「氷って固くて冷たいね」、ゼラチンでは「柔らかいね」と大人が感触を言葉にすることで子どもの語彙の獲得にも繋がっていきます。楽しみながら様々な成長につながる感触遊び！何気ない遊びが子どもたちにとっては大きな体験と学びの時間となります。

これからも子どもたちが楽しく学べる環境を作っていきたいと思います♪